

同窓会会報

令 6.1.15



「同窓会活動」について



同窓会長 阿部 朗

同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本年度は、創立50周年記念式典が同窓会長が実行委員長となり、宮城県議会議員様を始めとした多数の御来賓の御出席を賜り、在校生参加の下、厳粛な中で挙行されました。また、これまでご尽力いただいた歴代校長などの方々もご出席を賜り、50周年の記念にあたり感謝の意を感謝状贈呈でお伝えいたしました。続く50周年記念講演は、山崎武司様をお迎えして「挑戦する心があれば、どんな壁も越えられる」と題し、貴重なご講演をいただきました。教職員が中心となり周年式典を準備いただいたことに心よりの感謝いたします。

さて、報道等で皆様もご存じの「一迫商業の再編化」です。少子化・学区内生徒数減少を見据えた計画で、避けては通れない現実です。「仙北地区で唯一の商業高校」「栗原版デュアルシステムの実績」となど商業高校をなくすわけにはいきません。同窓会・PTA・教育振興会は、この再編を聞いたとき『分校化』ではなく、少子化時代に即し、将来・未来必要とされる新しい形の再編を要望いたしました。仮称「築館高等学校・一迫商業キャンパス」として協議が始まっています。同窓会の在り方もそれに沿って協議・行動していかねばなりません。皆様のご意見を反映するためには更なる役

員会・総会への参加をいただくようお願いいたします。最後に、商業高校として半世紀、前身の「一迫実科高等女学校」から数え、大正13年から始まり約100年続いてきた歴史を繋いで、新しい形を模索して行くために皆様のご意見・ご指導・ご協力をいただき活動してまいります。

一迫商業高校 50周年記念行事

令和5年11月9日(木)に、一迫商業高校第一体育館を会場に創立50周年記念行事が挙行されました。宮城県議会議員熊谷義彦様・瀬戸健治郎様をはじめ、日頃より本校の教育活動にご支援をいただいている約90名の来賓のご出席を賜りました。また当日は、記念式典と記念講演が行われ、ご参加いただいた皆様には50周年記念を基調とした記念品が贈呈されました。

記念式典では、これまでの功績をたたえ、同窓会長より、歴代校長・PTA会長をはじめ、教育振興会会長・学校教育功労者・永年勤続教職員の多くの功労者の方々に感謝状が贈呈されました。本校同窓会では、阿部朗会長が創立50周年記念事業実行委員会委員長としてご尽力いただいたことに対し、学校長より表彰をいただきました。続く校歌斉唱では、全校生徒はこの日のために練習した校歌を声高らかに歌い上げることができました。



続く、記念講演では東北楽天ゴールデンイーグルスで7年間プレーされ、岩手・宮城内陸地震の際には、栗原市に多くの寄付をしていたいただいたご縁もある、スポーツコメンター山崎武司様にご講演をいただきました。「挑戦する心があれば、どんな壁も越えられる」野球人生から学ぶ、夢を追いかけるための勇氣と心構え」という演題で、高校生時代のエピソードや、所属した球団の歴代監督との思い出など、大変興味深い内容の講演を賜りました。在校生は、講演でいただいた内容を心にとめ、今後の学校生活や人生に活かしてほしいと思います。

なお、夕刻には祝賀会をホテルグランドプラザ浦島で開催しました。

- ・記念品一覧
- ・米ていらちラシ付
- ・こめたんスポンジ
- ・クリアファイル
- ・トートバッグ
- ・缶バッジ



在校生の活躍「東北大会に出場して」



三年二組 鎌田 皓

商業研究部は今年、「地域活性化の起爆剤！？マ
ルシエがつくるコミュニケーションビジネス」という研
究テーマで取り組み、その成果を県大会で示し、
東北大会への出場を勝ち取りました。しかし、こ
の道のりには多くの困難や変化がありました。顧
問の交代や準備段階での苦労は避けられませんが、
したが、県大会での二位入賞を経て、東北大会で
はさらなる高みを目指し、徹底的な練習を積み重
ねました。そして、大会では準備の成果を十分に
発揮し、優良賞を受賞することができました。

商業研究部は今後も地域社会において欠かせな
い存在であり、常に進化し、貢献できる部活動で
あり続けるため、さらなる努力と熱意を持ち続け
る所存です。

地域の皆さまには大きな支援をいただき、研究
にご協力いただいた全ての方々に感謝の意を表し
ます。この経験は、今後の成長や発展において大
きな原動力となります。改めて心より感謝申し上
げます。本当にありがとうございました。



「コロナ禍にも負けないぞー！」

今年度の5月に新型コロナウイルス感染症が
五類に引き下げられたこともあり、様々な学校行
事に活気が戻ってきました！

●石楠花祭一般公開（令和5年10月21日）

4年ぶりの完全一般公開となりました。当日は
100名以上の保護者や地域の方々にもお越しいた
だきました。



●修学旅行（令和5年12月5〜8日）

昨年度から修学旅行も通常実施となりました。
今年度の2学年団も、全力で奈良・京都・大阪の
旅を満喫してきました。



校長より「半世紀の伝統を継承し」



校長 山崎 健一

同窓生の皆様には、日頃より母校の教育活動に
格別のご理解とご支援をいただき心より感謝申し
上げます。昨年11月には「創立50周年記念式典」
を挙行し、多くの祝意を頂戴して成功裏に終える
ことができました。中心となって準備にあたられ
た実行委員の皆様には感謝申し上げます。

現在、生徒数は百名を切りましたが、生徒に寄
り添ったきめ細かい指導は継続しており、一人ひ
とりが自己の目標に向かって意欲的に取り組む
『本校の良き伝統』は、キャンパス校となる令和
7年度以降の入学生にも継承してまいります。

最近のトピックスとしては、第52期生徒会長に
遠山航生くん（築館中）の就任、「いっしょに読も
う！新聞コンクール」での優秀学校賞受賞（全国
で5校）があげられます。今後とも変わらぬご支
援をお願いいたします。

事務局より



今年度は一迫商業高校の創立50周年を祝う記
念の年になりました。新型コロナウイルス感染症
による様々な制限も緩和され、令和5年7月29日
（土）に会席料理丸勝にて、約4年ぶりの同窓会
総会・懇親会を通常開催することができました。
来年度はより多くの参加を心よりお待ちしております。
また、11月9日（木）に本校
の創立50周年記念行事も開催され、
同窓会長の阿部様を中心に行事成功
へ向けたご尽力を賜りました。令和
6年度も、どうぞよろしく願ひ
いたします。

